

わたしの べっぴん スタイル

2018

5月19日(土)
13:30~ クレオ大阪中央

ケニアから日本のあなたに伝えたいこと ~自分と相手を信じ受け入れること~

ケニアの厳しい情勢の中で彼女を支えてきたのは、“人への思い”でした。37年間、ケニアの女性や子供たちに寄り添い、共に生きてきた菊本照子さん。彼女を突き動かすもの…それは国境を越えても変わらないその思いと、ケニアに対する好奇心。しなやかでたくましい彼女の生き方に会いにきませんか？



会場にてケニアのママさんたち手作りのフェルトアニマルを販売します。

第1部 積小為大「全ての体験や経験を受け入れ、自分を輝かせる小さな積み重ねが大を成す」

鎌田真司

社会起業家 / 株式会社BSK代表取締役

社内で働く全スタッフが笑顔と元気になることで企業の持続的な発展に繋がるとテーマに、全国にて人材活用経営コンサルタントとして、企業様・個人の皆様と共に繁盛する持続可能な「ポジティブ」の仕組みをつくる専門家。年間講演350回。29歳に奇跡の生還を体験したことをきっかけに人生観が変化。縁する人を幸せにしたいと願い、生涯人のお役に立つことで生きていることに喜びを感じ感謝する日々を過ごしている。信州大学ビジネス客員講師経験、学習院大学経済学部客員講師経験。著書「ポジティブになれば売場が輝く」「感謝・感動・感涙経営」「アリが巨象に勝つサステナブル経営戦略」がある。



総合司会

坂本まゆみ

看護師 / シンプルリーディング代表



第2部 ケニアの大地で変わらぬ思い「自分そして相手を信じ受け入れること」

菊本照子

マトマイニ・チルドレンズ・ホーム (ケニア共和国) 代表

受賞(章)歴:2007年、吉川英治国民文化振興会より第41回吉川英治文化賞を受賞。2015年、国際ソロプチミスト日本財団より社会貢献賞受賞。2016年、春の叙勲「旭日双光章」を受章。

活動歴:1981年、ケニアに渡り、日本大使館現地採用職員として働く一方、都市スラムの子どもやシングルマザーの支援と救済活動を開始。NGO「セイブ・ザ・チルドレン・センター(SCC)」、孤児院「マトマイニ・チルドレンズ・ホーム」を設立。その後、「SCC職業訓練工房」を開設。「ものづくりは人づくり」を信条に、貧困層の救済だけではなく就業の機会を作り、現在その売り上げが孤児院の運営を支えている。



マスコミでの紹介事例: 世界の子供たちを救う日本人にスポットライトを当てた「渡部陽一のGWファミリーSP! 世界の村がアリガトウ 命を救う ッポン人!」、「世界ナゼそこに日本人」の初回スペシャル番組に出演、映画「風に立つライオン」に登場する孤児院の実際のモデルとして、映画公開スペシャル番組で取り上げられている。

会場案内

日時: 5月19日(土)
13:30~16:30(13:10~受付)

会場: クレオ大阪中央 音楽室
大阪市天王寺区上汐5-6-25
Tel. 06-6770-7200



参加費/参加お申込み

参加費: 3,000円(税込)
お申込み後、お振込先をご案内します。

※参加費の一部をマトマイニ・チルドレンズ・ホームへ寄付いたします。

ウェブからのお申込み:
<https://goo.gl/xU3oYS>(こくちーずプロ)

